学校番号	３１０

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	文学国語	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	「文学国語」　（大修館書店）						
副教材等	チャレンジ常用漢字（第一学習社） 「ビジュアルカラー　国語便覧　改訂版」（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では、教材をとおして生徒が主体的に作品を読み取る活動を強化し、生徒が自らのものの見方や考え方を深めることができるように学習活動を展開します。
多様な文章を味わい、「読む能力」を向上させるとともに、意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
前年度よりさらに長編の近代小説を読み、想像する力を養い、さまざま人物像に触れることで、多様な感性を持ち、それを「伝える」ための技術を身につけてください。周りの人と協働で考える活動を行います。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次の通り育成することを目指す。
【知識及び技能】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに。我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】
言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。	「書くこと」,「読むこと」の各領域において，生涯にわたる社会生 活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	●時間の流れと人物の変化 ［教材］「鍋セット」	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]：語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。 c：文体の特徴と効果をおさえ、作品を読み味わい、自身の日常や体験について考えを深めようとしている。	定期テスト	定期テスト	プリント
	●文化と伝統を考える ［教材］「藤」	a：情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]：文章の種類を踏まえて内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c：筆者のものの見方や考え方をとらえ、想像することや共感することをとおして、自分の生き方について考えを深めている。	定期テスト	定期テスト	プリント
	●発見と批評 ［教材］「檸檬」	a：文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。 c：登場人物のものの見方をおさえ、語りの特徴や効果をふまえて、作品を読み味わおうとしている。	定期テスト	定期テスト	プリント
	●言語表現の魅力を感じる ［教材］「桜の中で、時が重なり合う」	a：言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]：作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：自然の描写をはじめとする表現の特徴に着目し、文章の魅力を読み味わおうとしている。	定期テスト	定期テスト	プリント
2	●読書で考え方を豊かにする ［教材］「伊豆の踊子」	a：人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を豊かにする読書の意義と効用について理解を深めている。 b[読]：作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：作品の構造に興味をもち、日常とは異なる世界への想像を広げながら、作品を読み味わおうとしている。	定期テスト	定期テスト	プリント
	●表現の魅力を味わう ［教材］「負の座標に向かって」	a：文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]：文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。	定期テスト	定期テスト	プリント

		c:自然の描写をはじめとする表現の特徴に着目し、文章の魅力を読み味わおうとしている。			
	●時代と背景から読み取る ［教材］「舞姫」	a:情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:作品に表れているものの見方、感じ方、考え方をとらえるとともに、作品が成立した背景やほかの作品などとの関係をふまえ、作品の解釈を深めている。 c:時代背景や舞台設定をおさえ、登場人物の境遇を理解しながら、作品を読み味わおうとしている。	定期テスト	定期テスト	プリント
	●自らの感性を育てる ［教材］「陰翳礼讃」	a:文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]:文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえている。 c:筆者の表現をふまえ、伝統的な価値観やその変化について考えを深めようとしている。	定期テスト	定期テスト	プリント
3	●寓意の世界を味わう ［教材］「赤い繭」	a:文学的な文章を読むことをとおして、我が国の言語文化の特質について理解を深めている。 b[読]:語り手の視点や場面の設定のしかた、表現の特色について評価することをとおして、内容を解釈している。 c:作品のもつ寓意性や、その表現方法の特徴について考えを深めようとしている。	定期テスト	定期テスト	プリント
	●言語と文化を結び付ける ［教材］「遊びの伝統」	a:言葉には、想像や心情を豊かにする働きがあることを理解している。 b[読]:作品の内容や解釈をふまえ、人間、社会、自然などに対するものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c:筆者の表現をふまえ、広い視野で文学作品や言語文化を理解しようとしている。	定期テスト	定期テスト	プリント

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　０　　）時間

・書くこと　　…　（　２０　　）時間

・読むこと　　…　（　８５　　）時間